

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 JQ

上場会社名 ナビタス株式会社

コード番号 6276 URL <http://www.navitas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 弘一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長

(氏名) 眞柄 光孝

TEL 072-244-1231

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	833	△40.3	△83	—	△83	—	△56	—
21年3月期第1四半期	1,395	—	128	—	148	—	86	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第1四半期	△10.90	—
21年3月期第1四半期	16.09	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第1四半期	5,434	4,200	77.3	809.64
21年3月期	5,741	4,285	74.7	820.38

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 4,200百万円 21年3月期 4,285百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期	1,680	△35.0	△60	—	△53	—	△35	—	△6.75
連結累計期間	4,100	△7.8	84	△19.0	97	△14.0	43	△28.8	8.29

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	5,722,500株	21年3月期	5,722,500株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	534,339株	21年3月期	498,129株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	5,217,096株	21年3月期第1四半期	5,350,739株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成21年5月15日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期とも修正しております。  
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は3ページ【定性的情報・財務諸表】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融経済危機による大幅な景気後退による企業収益の悪化に加え、個人消費の低迷の長期化など非常に厳しい状況が続いております。また、一部の業界では在庫調整が進み、生産回復の兆しは見え始めているものの、本格的な需要回復には至らず、先行きは不透明な状態となっております。

当社グループの主要取引業界であります自動車・家電・化粧品・IT機器・日用雑貨・スポーツ・アミューズメント関連業界等では、一部の製品については大幅な需要回復が見られるものの、本格的な需要の回復は見込まれず、特に国内市場においては、設備投資に関しては非常に慎重な対応が続いており、投資額が大幅に抑えられた状況のまま推移いたしました。

このような状況の中、当社グループでは新規開発製品を含めた特殊印刷技術のトータルソリューションとしての提案営業を積極的に展開するとともに、徹底したコスト削減に努めてまいりましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は8億33百万円（前年同期は13億95百万円）、営業損失83百万円（前年同期は営業利益1億28百万円）、経常損失は83百万円（前年同期は経常利益1億48百万円）、四半期純損失は56百万円（前年同期は四半期純利益86百万円）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3億6百万円減少し、54億34百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が2億26百万円、商品及び製品が65百万円、未収消費税等が46百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して2億21百万円減少し、12億34百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が99百万円、未払法人税等が36百万円、前受金が88百万円減少したことによるものであります。純資産は、前連結会計年度末と比較して85百万円減少し、42億円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して10百万円減少し、17億72百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローでは、47百万円の収入となりました。これは主として税金等調整前当期四半期純損失の計上82百万円、売上債権の減少1億40百万円、仕入債務の減少91百万円、未払法人税の支払38百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、8百万円の支出となりました。これは有形固定資産の取得による支出4百万円、無形固定資産の取得による支出5百万円、出資金の払戻による収入1百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、49百万円の支出となりました。これは自己株式の取得による支出10百万円、配当金の支払39百万円によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期は非常に厳しい経済情勢で推移し、当社もこれまでに経験のない業績の推移となりました。当第2四半期以降におきましても、徐々に回復の兆しは見られるものの、このような状況は今後も続いていくものと予想されます。

このような状況を踏まえ、平成21年5月15日に公表致しました平成22年3月期の連結業績予想（第2四半期連結累計期間及び通期）を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算  
当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
特記すべき事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,772,927	1,782,992
受取手形及び売掛金	677,236	903,487
商品及び製品	128,020	193,765
仕掛品	385,343	376,209
原材料及び貯蔵品	102,928	92,555
繰延税金資産	83,250	80,204
その他	86,000	132,981
貸倒引当金	△3,337	△3,789
流動資産合計	3,232,369	3,558,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	659,376	668,285
機械装置及び運搬具(純額)	55,904	55,491
土地	1,027,570	1,027,570
その他(純額)	34,023	37,547
有形固定資産合計	1,776,875	1,788,895
無形固定資産		
ソフトウェア	48,270	55,722
電話加入権	2,549	2,549
その他	66	64
無形固定資産合計	50,887	58,337
投資その他の資産		
投資有価証券	227,739	213,691
繰延税金資産	67,567	43,001
その他	81,894	81,708
貸倒引当金	△2,749	△2,749
投資その他の資産合計	374,452	335,653
固定資産合計	2,202,215	2,182,886
資産合計	5,434,585	5,741,291
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	919,325	1,018,581
未払法人税等	1,812	38,169
未払消費税等	4,908	1,527
賞与引当金	10,524	22,277
その他	79,039	156,273
流動負債合計	1,015,609	1,236,829
固定負債		
退職給付引当金	39,880	43,673
役員退職慰労引当金	176,046	172,332
その他	2,500	2,500
固定負債合計	218,426	218,505
負債合計	1,234,036	1,455,335

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,400	1,075,400
資本剰余金	942,600	942,600
利益剰余金	2,378,239	2,474,281
自己株式	△201,935	△191,620
株主資本合計	4,194,303	4,300,660
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,201	△14,435
為替換算調整勘定	5,043	△269
評価・換算差額等合計	6,244	△14,704
純資産合計	4,200,548	4,285,955
負債純資産合計	5,434,585	5,741,291

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,395,643	833,683
売上原価	1,023,895	668,752
売上総利益	371,748	164,930
販売費及び一般管理費	242,887	248,555
営業利益又は営業損失(△)	128,860	△83,624
営業外収益		
受取利息	443	359
受取配当金	1,915	438
受取賃貸料	3,472	3,325
為替差益	13,546	—
その他	156	489
営業外収益合計	19,535	4,612
営業外費用		
支払利息	—	238
為替差損	—	3,670
その他	122	136
営業外費用合計	122	4,045
経常利益又は経常損失(△)	148,273	△83,058
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	452
特別利益合計	0	452
特別損失		
工具器具備品除却損	—	76
特別損失合計	0	76
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	148,272	△82,682
法人税、住民税及び事業税	61,424	△24,676
法人税等調整額	778	△1,147
法人税等合計	62,202	△25,823
四半期純利益又は四半期純損失(△)	86,070	△56,858

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	148,272	△82,682
減価償却費	27,599	24,655
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,191	△452
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,643	△11,878
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,970	△3,793
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,281	3,714
受取利息及び受取配当金	△2,359	△798
支払利息	—	238
為替差損益(△は益)	△129	941
有形固定資産除売却損益(△は益)	—	76
売上債権の増減額(△は増加)	109,443	140,939
たな卸資産の増減額(△は増加)	△21,382	44,470
仕入債務の増減額(△は減少)	148,849	△91,944
未払消費税等の増減額(△は減少)	35,475	49,334
その他	2,533	12,634
小計	428,161	85,456
利息及び配当金の受取額	2,359	798
利息の支払額	—	△238
法人税等の支払額	△119,648	△38,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	310,873	47,871
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,822	△4,061
無形固定資産の取得による支出	△6,000	△5,139
出資金の分配による収入	—	1,588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,822	△8,151
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△1,735	△10,260
配当金の支払額	△40,874	△39,471
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,610	△49,731
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,614	△52
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	253,826	△10,064
現金及び現金同等物の期首残高	1,993,010	1,782,992
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,246,836	1,772,927

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	アジア	その他	計
I 海外売上高(千円)	521,404	952	522,356
II 連結売上高(千円)	—	—	1,395,643
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	37.3	0.1	37.4

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する国または地域の主な内訳は次のとおりであります。  
 アジア：中国、インドネシア、タイ、シンガポール、フィリピン  
 その他：アメリカ  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	アジア	その他	計
I 海外売上高(千円)	471,370	551	471,922
II 連結売上高(千円)			833,683
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	56.5	0.1	56.6

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する国又は地域の主な内訳は次のとおりであります。  
 アジア：中国、タイ、香港、インドネシア、シンガポール、フィリピン等  
 その他：アメリカ等  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。